

大会宣言

三重県公立小中学校教頭会は、「会員の資質・能力を高めるための研修を推進し、教育の発展向上に寄与するとともに、会員の地位向上を図る」ことを目的として、ここに第59回定期総会を開催いたします。

近年、AIなどの技術革新の進展、国際紛争や災害など、子どもたちを取り巻く環境は日々変化を続けており、これまでの価値観が通用しなくなる場面も増えてきています。予測困難な時代にあっても、子どもたちが豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手として、必要な資質・能力を身に付けていくために、私たち教頭は、児童生徒や教職員に対して、時代に合った指導や助言ができることが肝要です。

また、学校教育において、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組を進化させなければなりません。さらに、初任・若年層への指導や研修の実施、教職員個々の指導力の向上、働き方改革等を、同時並行で推進していく必要があります。そのような状況下で、私たち教頭は校長の示すビジョンの実現に向かって、教職員の先頭に立って課題に立ち向かわなければなりません。

これら極めて困難な職務を全うするためには、自己研鑽とねばり強い努力が必要不可欠ですが、私たちは一人ではありません。「三重県公立小中学校教頭会 心はひとつ」を合い言葉とし、横の繋がりを活かした研修活動の充実、教頭の社会的地位とその職能の向上を目指した要請活動の充実、さらには組織の発展・強化に取り組んで参ります。

「未来を切り拓く力を育む 魅力ある学校づくり」を実現するため、ここに、私たちは、全会員の英知や研究実践を結集・共有・連携して邁進することを宣言します。

令和6年5月10日

三重県公立小中学校教頭会 第59回定期総会